

【児童発達支援】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年2月 日

事業所名:浦安市こども発達センター

保護者等向け 児童発達支援評価表		回答 41件(在籍51名、回収率 80.4%)					
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	対応策
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	3	2	0	・室内だけでなく園庭もあり、十分である。 ・施設に個人ロッカーがあると良い。 ・活動により部屋を分けていて、夏はプールを設置されて子どもは喜んでいました。	・部屋だけでなく園庭やプールなども活用し、スペースの確保に努めている。 ・荷物を保管するスペースがないので基本的には持ち帰り対応でご協力をお願いします。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	35	3	0	3	・手厚いと思う。安心して預けられる。 ・先生方の業務量が多く大変そうである。 ・各先生方もよく子どもを見てくれている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	6	0	2	・教室内はわかりやすく配置されていると思う。廊下でいつも寄り道してしまうため、荷物が無いとよりよいと思う。 ・部屋を色分けしていたり、活動内容を言葉と写真等で見て分かるようにしている。 ・建物や設備が古いので、色々と難しい面もある。	・刺激となる物を廊下に置かないなど気をつけていますが、雑多な時もあります。定期的に物品管理しながら環境整備に努めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	37	3	1	0	・清潔だが古さを感じる部分はある。 ・トイレ・手洗いは保育室と同じ部屋が隣接になっている方が望ましい。 ・玄関の靴の着脱スペースがもう少し広いとよい。	・水回りの設備については、施設の構造上難しい部分もありますが、重要課題と考えております。 ・時差で玄関を利用するなど検討します。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	41	0	0	0	・話を細かく聞いて子どもにあったものを作成して頂いている。 ・子どもの課題と、伸ばしていきたい所の両方を見てくれている。	・保護者の方に提出していただく生活記録表があることで、家庭や園での生活がわかります。今後とも保護者の方や園、相談支援事業などとの連携も継続していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	40	0	0	1	・子どもの状況にあった支援をいつもして頂いている。 ・一緒に計画を立てて、それに向かって指導して頂き、とても有難い。	・専門職と相談しながら支援内容を立案したものを保護者の方に説明し設定しています。保護者の方にもわかりやすい内容で提案していきたいと思います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	40	1	0	0	・一つの目標に対して、工夫や方法を考えて実行してくれている。	
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	31	2	0	8	・好きな遊び・苦手なことが折々工夫されていて、新しい発見があつてもよいと思う。 ・どういったことをしているのかが見学以外だと連絡帳や子どもからの話からしかわからない。	・見学の際に保護者の方にはプログラムを見ながら目的やねらいを知っていただいています。わからないことがありましたらキーパーや児童発達支援管理責任者へおたずねください。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	3	10	14	・コロナで仕方ないと思うが、にじいろのみの通園なので、他との交流の機会が欲しい。 ・一方通行の伝達になっているように見える。同じ市立施設として、相互連携を期待したい。	・コロナ禍で園との交流機会が減ってしまっていますが、状況をみて対応していきます。 ・併用利用している園との定期的な連携と対応策の共有を強化していきます。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	0	0	2	・説明会で伺っている。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	41	0	0	0	・わかりやすく説明して頂いている。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(保護者向けお話し会※4等)が行われているか	26	7	1	7	・説明して頂いた。 ・保護者同士で話し合いをする機会はありませんと感じる。話し合いの機会があると有難い。	・家族支援プログラムは対象が限られているので、目的や内容を検討して、いろいろな保護者の方が参加できるものになりたい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	41	0	0	0	・日頃の様子をよく聞いてくれて嬉しい。 ・ノートや先生からの話でなにを頑張っているかがよくわかり、家でもやっている。	・今後とも保護者の方と協力しながらお子さんの現状や課題などを理解し、対応をしていきたいと思っています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	1	0	0	・実際に困っていることを相談でき、また具体的なアドバイスを頂けて嬉しい。 ・面談以外の見学の時にも助言を頂ける。またお電話でも様子を聞いて頂いている。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	10	5	6	・コロナで保護者全員が集まる機会が少ない。 ・年に1~2回開催されるが、保護者間の連携とまではいっていないように思う。 ・話づらい事もあると思うので、一括りに保護者会などがなくてもいい。	・コロナ禍で機会を設定出来なかった。 ・保護者のニーズも聞きながら必要に応じて保護者会や懇談会などを企画します。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	39	1	1	0	・早めに対応して頂いている。 ・質問に対しての答えや返事を細かく教えてくれる。 ・紙ベースでの依頼・伝達・面談までの長期間かかることなど、前時代的。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	2	0	0	・月1回の見学、面談、連絡帳など十分だと思う。 ・身体測定の回数を増やしてほしい。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	3	4	14	・HPなどで活動記録や総括などが保護者も閲覧できるといい。 ・メール・webなどをもっと活用すべき。説明会や面談など、リモート活用すべき。 ・今のところ問題なし。	・ホームページのリニューアルを検討中です。 ・メールやSNSを活用した情報発信もあわせて検討中です。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	39	0	0	2			
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	33	2	1	5	・良いと思う。	・単独グループの保護者の方には十分な説明が出来ていなかったため説明会で説明します。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	34	2	0	5	・定期的に行われている。	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	35	4	1	1	・最初は少し嫌がっていたもののすぐ慣れ、楽しく通っている。 ・楽しみにしていたり、友達と何かあると嫌がることもあったりした。 ・保育園より楽しみにしている。	・楽しめる場所でありたいので、保護者の方が気になることがありましたら、担任または児童発達支援管理責任者などにお知らせください。
	23 事業所の支援に満足しているか	40	1	0	0	・先生方が子どもや保護者にとっても寄り添ってくれているので満足。 ・家庭では気付くことのできない姿を言語化してくれたり、課題を見つけてくれたりしてとても助かっている。 ・大変満足しているが、急な先生の変更は残念だった。	ありがとうございます。 今後ともみなさんの意見を大切にしていきたいです。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、お子さんにわかりやすくすることです。

※2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。お子さんの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されています。

※4「保護者向けお話し会」は親子の子育て講座(お子さんができると望ましい行動を増やすために、保護者がお子さんの特徴を踏まえたほめ方や環境整備の仕方を知り、実践できるようになること)や年長児を持つ保護者に対して就学に関するお話し会(お子さんの姿のとらえ方や保護者としての心構え、学校の特徴などを理解し学校選択の一助とする)があります。